

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	JCOM マーケティング株式会社
所在地	福岡市中央区那の津 3 丁目 1 3 - 1 0
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	情報通信業
電話番号	-
ホームページ	https://www.jcom.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	・こころとからだの健康 月 1 回保健師相談開催、健診（婦人科、被扶養配偶者含）推進、時間外削減 ・帰属意識 男性育休取得推進、育休復職支援、1on1 面談 ・良好な人間関係 新入社員・フォローアップ研修、D&I 推進 ・モチベーション ワークライフランニング・有休取得推進 ・達成感 資格取得支援		
アンケート実施	○	アンケートの社内共有	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: JCOMマーケティング株式会社

カテゴリー	チェック項目	3側面該当		具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																		
		環境	社会		経済	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢や身体 の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・LGBTQに関する教育を実施し相談窓口を設置している。 ・障害者雇用を積極的に進めている。 ・女性活躍推進のための育成プログラムを実施している。						○		○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施や、時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。						○		○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。						○		○	○							○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・管理者向けの労務管理研修を実施している。 ・保健師制度を導入し、メンタル不調等早めに対応できる環境を整えている。						○		○	○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・研修の受講奨励やセミナー等を開催している。 ・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。 ・若手や中途採用従業員向けにメンター制度を整備している。							○	○	○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を推進している。 ・会議等におけるペーパーレス、従業員のマイバッグやマイボトル利用を推進している。 ・端末機器は、リファバービッシュにより電子機器類の廃棄を削減している。						○				○	○		○					
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・通勤は公共交通機関の利用を原則としている。							○				○	○						
	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・CO2排出量実質ゼロ、電気料金の一部を森林保全活動支援に充てる電力サービス(グリーンメニュー)を導入している。 ・社内活動として、月一度の社屋周辺の清掃活動や社会福祉施設への未使用衣料品・日用品の寄贈等を行っている。							○				○	○	○	○				
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。							○											
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・テレビ・インターネット・固定電話などのサービスを、安心・安全にお使いいただけるようネットワークの監視から設備の保守まで、24時間365日体制で品質維持に努めている。 ・インターネットサービスでは、安全・安心マーク使用許諾事業者となっている。						○					○							
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・移動手段や外出の負担、育児・介護等により、通院が難しいなど地域課題の解決策としてオンライン診療サービスをスタートしている。 ・福岡市と防災協定を締結し、地域と連携して安全・安心に取り組んでいる他、経済産業省フェムテック等サポートサービス実証事業等行政事業へ積極的に参加し、社会課題に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。									○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。									○	○		○				○		